市町村名	氏名

添付書類

「牛・豚・いのしし・めん羊・山羊・鹿・鶏・鳥類用」

※ 小規模所有者 (豚、いのしし、めん羊、山羊、鹿:6頭未満、鶏、鳥類:100羽未満、だちょう:10羽未満) の飼養者は、当該様式の記載は不要です。

1 農場平面図

- ① 飼養衛生管理基準パンフレットのイメージ図を参考に、農場敷地全体の模式図を記載してください。
- ② 図内に、衛生管理区域境界線とその出入口、消毒設備の設置箇所を明記してください。
- ③ 図内に、畜舎の大きさを記載してください(縦 \bigcirc 0m×横 \bigcirc 0m等)。

関係者以外を衛生管理区域に立ち入らせないようにする方法・衛生管理区域に立ち入った者が家畜に 接触する機会を最小限とする措置の内容 衛生管理区域の区分方法: 柵 / ロープ / プランター / 白線 / 消石灰帯 / その他() 立入制限の表示方法 立て看板 / 工事用カラーコーンの設置 / その他(畜舎出入口の戸締り / 立入者への付き添い / 畜舎出入口への看板 / 畜舎への立入制限方法 : その他(その他 3 衛生管理区域出入口付近・畜舎に設置した消毒設備の種類 衛生管理区域出入り口: 消毒薬噴霧器 / 車両用消毒槽 / 消毒ゲート / 消毒マット / 消石灰帯 / 踏込み消毒槽 / その他() : 消毒薬噴霧器 / 消毒マット / 踏込み消毒槽 / 手指消毒スプレー / 畜舎出入り口) その他(4 畜舎ごとの家畜の飼養密度(畜舎ごとに記載) (畜舎区分) (畜舎の面積) (飼養頭羽数) (飼育密度) m^2 (\times) ÷ <u>頭羽</u> = m^2 /頭羽 m^2 (\times) \div \underline{g} \underline{g} \underline{g} \underline{g} \underline{g} \underline{g} 5 家畜伝染病発生時における埋却用地の確保状況 ① 埋却予定地の有無 : 有 / 無 所在地 ② 埋却予定地が自己所有でない場合 所有者の氏名: 契約内容: 書面契約あり(契約書の写しを添付) / 承諾は得ているが契約はしていない ③ 埋却予定地の現在の利用状況・面積・農場からの距離 利用状況 :山林 / 原野 / 空地 / 採草地 / 放牧地 / 休耕田 / 畑 / その他() 農場からの距離 面積 m² km ④ 近隣住民や関係者への説明・承諾状況: 説明し承諾を得ている / 説明しているが承諾は得ていない / 説明していない / その他(⑤ 参考事項 :

※ 選択肢があるものについては、あてはまるものに○を記してください。「その他」の項目がある場合には、

()内に具体的な内容を記入してください。

6	6 家畜伝染病発生時における焼却又は化製処理の準備措置: 有 / 無									
	1	施設の名称 :								
		施設の所在地:	農場からの距離 : km							
	② 処理施設の利用について、施設側への説明・承諾状況:									
	説明し承諾を得ている / 説明しているが承諾は得ていない / 説明していない / その他 (
	③ 近隣住民や関係者への説明・承諾状況:									
		説明し承諾を得ている / 説明しているが承諾はそその他(得ていない / 説明していない /							
7	埋却地・焼却または化製処理施設の確保ができていない場合、これらを確保するための取組状況									
	埋却地の購入を検討している / 埋却地としての利用を地権者に相談している / 候補用地を探している / 役場等関係者間で埋却予定地の確保について協議をしている / 焼却施設等を探している /									
		D他()							
8	農場ごとに作成する飼養衛生管理マニュアル									

大規模所有者の場合(成牛200頭以上、育成牛、豚、いのしし、めん羊、山羊3,000頭以上、鶏・うずら10万羽以上、あひる・きじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥1万羽以上)

1 担当獣医師について

氏 名 :

所 属 :

2 特定症状を確認した場合に、家畜保健衛生所へ直ちに通報することを規定したものの写し